

- ※本参考資料は、ステップ2の県民ワークショップ等における主なネットワークの意見を踏まえ、事務局において、現行のモノレール・路線バスのネットワークに重ねた資料であり、県として、ネットワーク概略図（ルート）を確定したものではありません。
- ※ステップ3の「地域ごとの取組の方向性」の議論を踏まえ策定されるネットワーク概略図のイメージです。

次世代交通ビジョンおきなわ

【第5回 有識者会議】

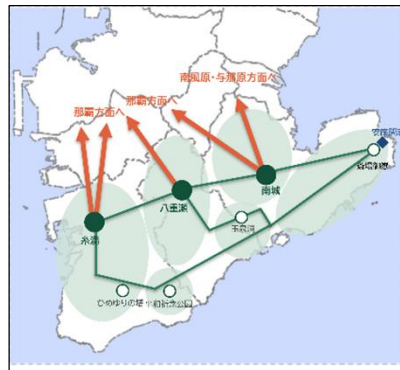
～ ネットワーク概略図（イメージ） ～

令和8年8月18日
沖縄県 交通戦略推進課

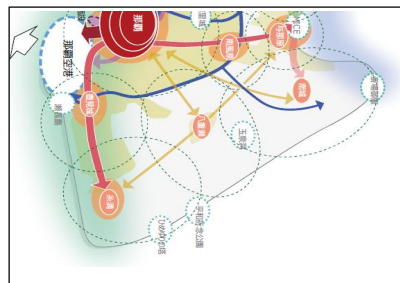
南部地域（糸満・八重瀬・南城）

- ・南部地域では、那覇方面への通勤・通学需要に応じた基幹交通の確保、市役所（役場）を中心として東西に結ぶ交通、また、地域拠点と集落を結ぶ広域コミュニティバスやデマンド交通等の強化、観光客を含めた南部エリア内での移動性の向上などの観点から、今後、議論していく。

※ステップ3の「地域ごとの取組の方向性」の議論を踏まえ策定されるネットワーク概略図のイメージです。



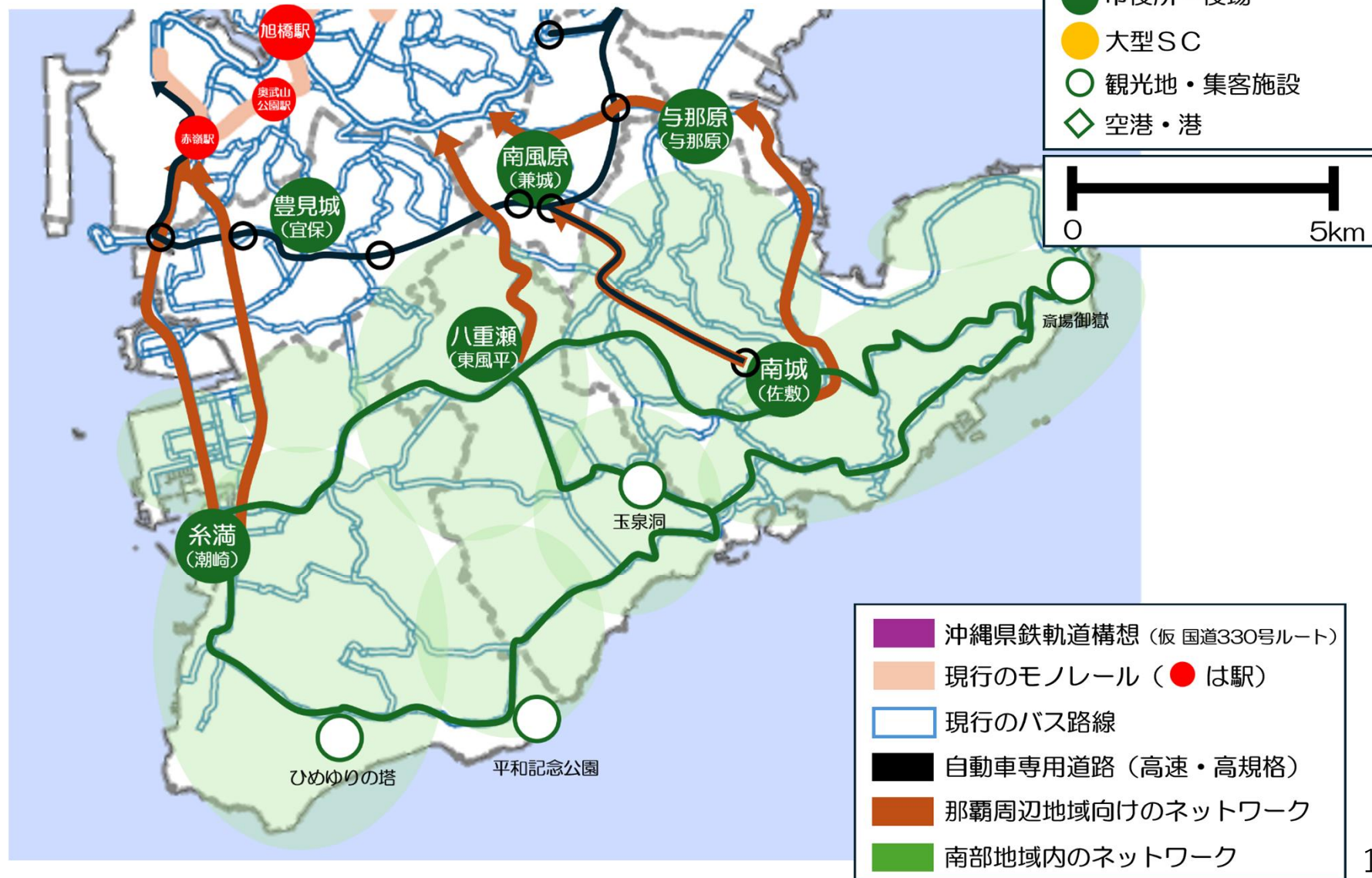
地域ごとの交通のあり方



都市交通マスタープラン

市 町 村	面積(km ²)	人口(人)	人口密度
糸 満 市	46.60	61,107	1,311
八 重 瀬 町	26.96	32,318	1,199
南 城 市	49.94	46,061	922
計	123.5	139,486	1,129

注1) 沖縄本島の市町村を記載
注2) 面積・人口は、沖縄経済ハンドブック2025年度版より記載



沖縄県
OKINAWA PREFECTURE

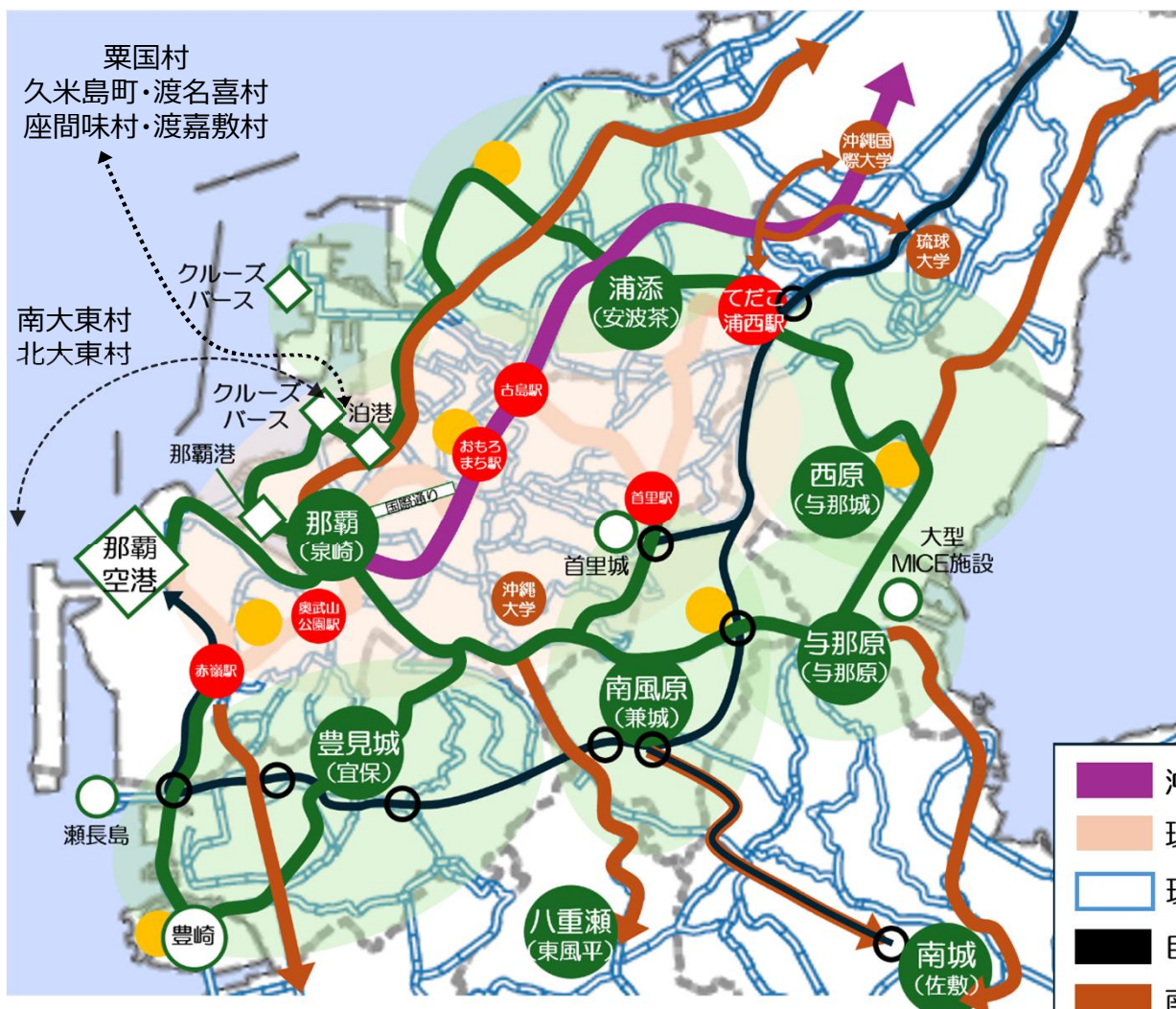
- ※ステップ3の「地域ごとの取組の方向性」の議論を踏まえ策定されるネットワーク概略図のイメージです。



市 町 村	面積(km ²)	人口(人)	人口密度
浦 原 町	15.90	35,271	2,218
西 添 町	19.44	115,586	5,946
那 覇 市	41.46	310,353	7,486
豊 見 城 市	19.33	65,009	3,363
南 風 原 町	10.76	41,325	3,841
与 那 原 町	5.18	19,427	3,750
計	112.07	586,971	5,238

注1) 沖縄本島の市町村を記載

注2)面積・人口は、沖縄経済ハンドブック2025年度版より記載



- 市役所・役場
- 大型SC
- 観光地・集客施設
- ◇ 空港・港

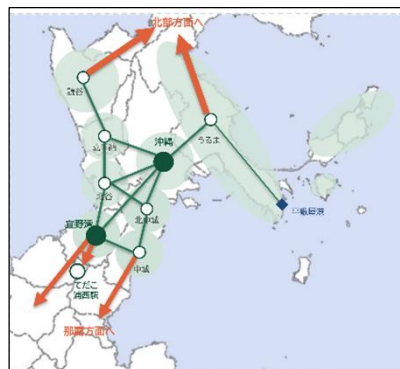


-  沖縄県鉄軌道構想（仮 国道330号ルート）
-  現行のモノレール（● は駅）
-  現行のバス路線
-  自動車専用道路（高速・高規格）
-  南部・中部向けのネットワーク
-  那覇周辺地域内のネットワーク

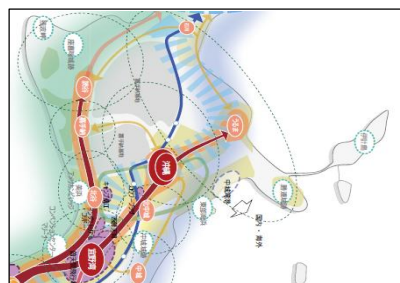
中部地域（宜野湾・北谷・嘉手納・読谷・中城・北中城・沖縄・うるま）

・中部地域では、那覇方面や北部方面への定時性・速達性のある公共交通システムの導入、都市圏に位置する商業施設等の地域拠点と市町村の拠点を繋ぐ交通手段の確保、基地返還を見据え、東西の交通軸の検討やクルマに頼らずに大学（琉大・沖縄大）へ移動できる環境の整備などの観点から、今後、議論していく。

※ステップ3の「地域ごとの取組の方向性」の議論を踏まえ策定されるネットワーク概略図のイメージです。



地域ごとの交通のあり方

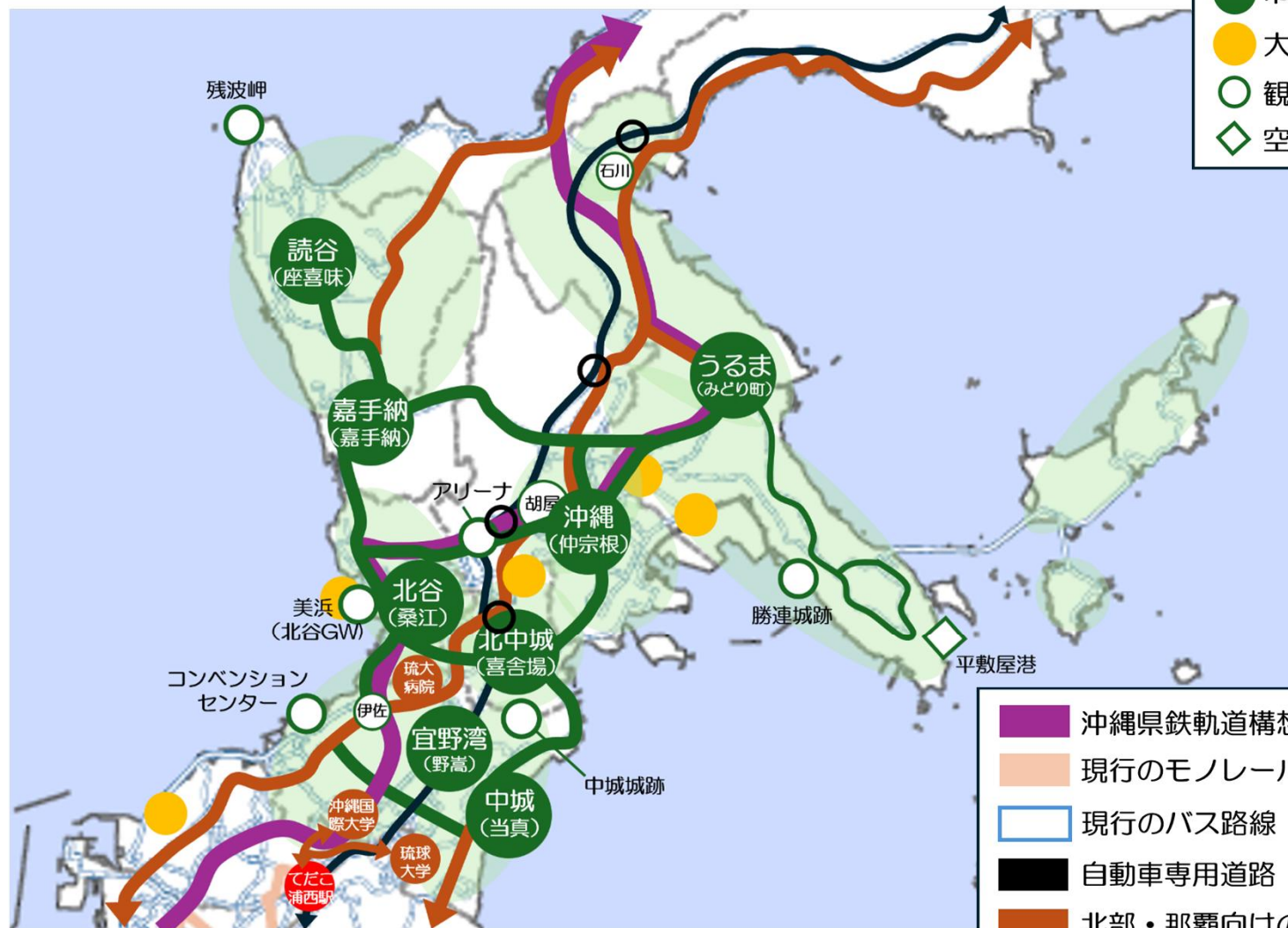


都市交通マスタープラン

市町村	面積(km ²)	人口(人)	人口密度
うるま市	87.03	127,032	1,460
沖縄市	49.72	141,526	2,846
読谷村	35.28	41,808	1,185
嘉手納町	15.12	12,975	858
北谷町	13.91	28,584	2,055
北中城村	11.54	18,207	1,578
中城村	15.53	22,882	1,473
宜野湾市	19.80	100,368	5,069
計	247.93	493,382	1,990

注1) 沖縄本島の市町村を記載

注2) 面積・人口は、沖縄経済ハンドブック2025年度版より記載



- 市役所・役場
- 大型SC
- 観光地・集客施設
- ◇ 空港・港

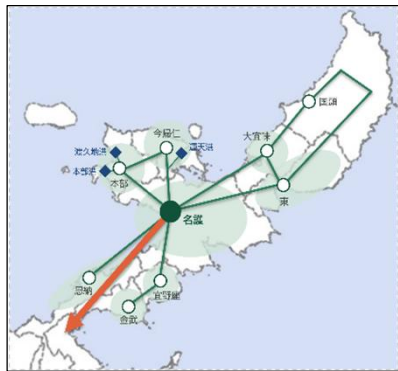


- 沖縄県鉄軌道構想（仮 国道330号ルート）
- 現行のモノレール（● は駅）
- 現行のバス路線
- 自動車専用道路（高速・高規格）
- 北部・那覇向けのネットワーク
- 中部地域内のネットワーク

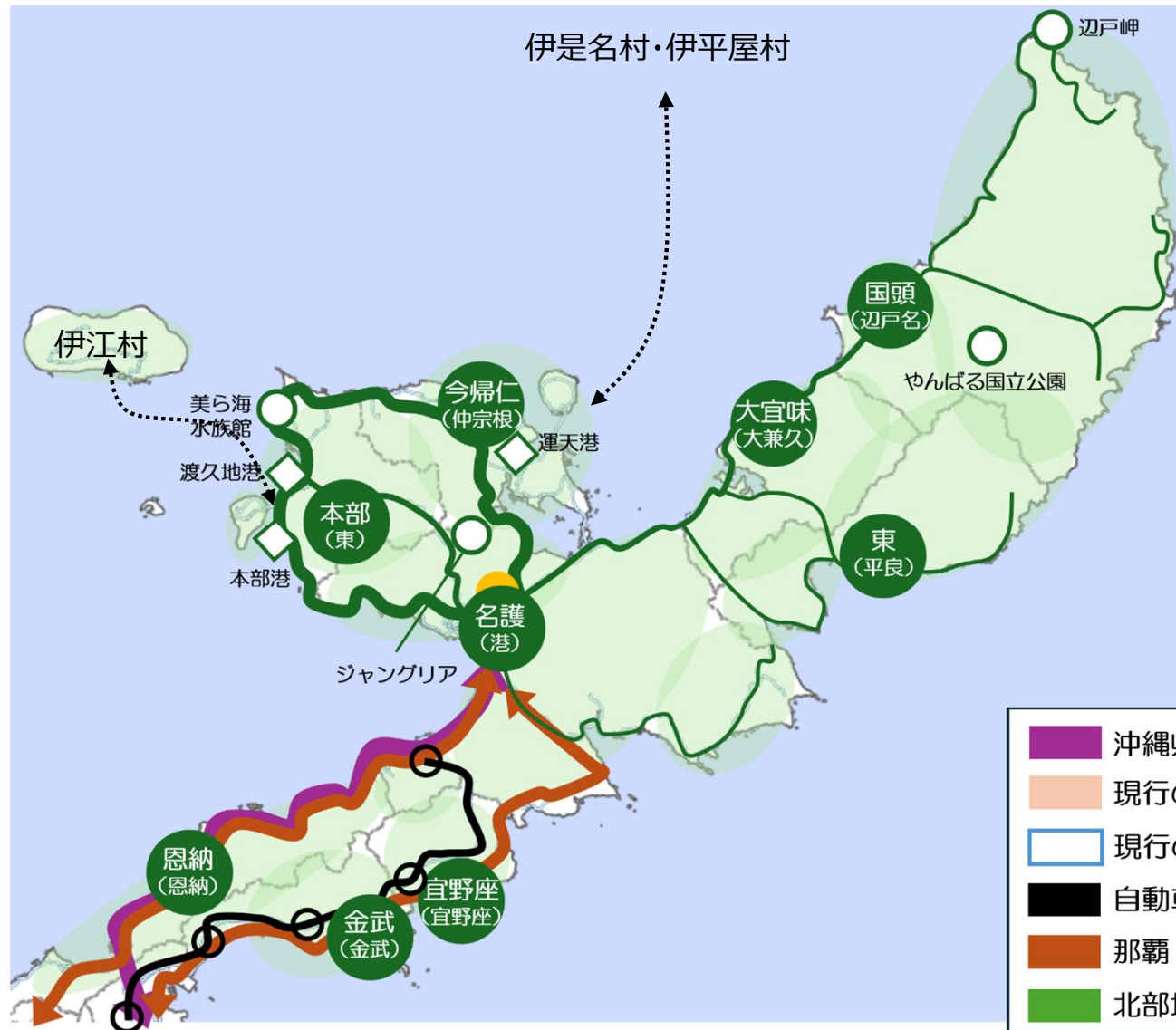
北部地域（恩納・金武・宜野座・名護・本部・今帰仁・大宜味・東・国頭）

・北部地域では、那覇方面や中部方面への速達性のある公共交通システムの導入、名護を北部地域の拠点として各市町村の拠点と結び、また、各拠点と集落を結ぶ広域コミュニティバスやデマンド交通等の強化、周辺離島とシームレスな交通体系、観光客を含めた北部エリア内での移動性の向上などの観点から、今後、議論していく。

※ステップ3の「地域ごとの取組の方向性」の議論を踏まえ策定されるネットワーク概略図のイメージです。



地域ごとの交通のあり方



- 市役所・役場
- 大型SC
- 観光地・集客施設
- ◇ 空港・港



- 沖縄県鉄軌道構想（仮 国道330号ルート）
- 現行のモノレール（● は駅）
- 現行のバス路線
- 自動車専用道路（高速・高規格）
- 那覇・中部向けのネットワーク
- 北部地域内のネットワーク

市町村	面積(km ²)	人口(人)	人口密度
国頭村	194.85	4,359	22
大宜味村	63.63	2,942	46
東村	81.75	1,581	19
今帰仁村	39.94	8,800	220
本部町	54.37	12,266	226
名護市	210.8	64,659	307
恩納村	50.81	11,312	223
宜野座村	31.31	6,108	195
金武町	37.93	10,785	284
計	765.39	122,812	160

注1) 沖縄本島の市町村を記載
注2) 面積・人口は、沖縄経済ハンドブック2025年度版より記載